

申5号 「駅の無人化について」に関する申し入れ提出!

盛岡地本は12月19日に「駅の無人化について」の説明を受け、組合員との議論を行ってきました。本施策は、2024年3月16日に東北本線村崎野駅、花巻空港駅、石鳥谷駅、日詰駅、古館駅、仙北町駅、大船渡線千厩駅及び花輪線十和田南駅を無人化する施策です。また本施策に伴い、花巻空港駅、石鳥谷駅、仙北町駅、千厩駅及び十和田南駅については窓口の営業を終了、村崎野駅、花巻空港駅、石鳥谷駅、日詰駅、古館駅及び仙北町駅については、自動券売機での乗車券類の発売を終了するとしています。

職場では、上記無人化となる駅に限り、各駅に運賃箱及び集札箱を設置し、ワンマン列車における全ドア扱いを実施することと車掌は集札を省略することが説明されていますが、組合員からは駅や区間ごとで乗務員の取扱いが大きく変わり、取扱い誤りが発生する懸念の声や、お客さまへの対応方の不安の声が寄せられています。また、Suicaを導入している区間においても定着には至っていませんし、無賃乗車対策も必要です。

施策を進めるにあたり、安全・サービスレベルは低下させてはならず、その前提は全社員の「安全・健康・ゆとり・働きがい・豊かさ」が担保された業務体制の構築が必要です。従って下記の通り申し入れをしました!

1. 本施策における東北本線の無人駅での乗務員の取扱いが変更になるのか明らかにすること。
2. 無人駅における「信用乗車方式」を導入できる根拠を明らかにすること。また、「信用乗車方式」を導入する駅と必要な設備を明らかにし、運賃箱等の盗難対策を実施すること。
3. 無人駅における車いすや白杖等のお客さま対応や駅構内でのトラブル等への対応方を明らかにすること。
4. 無人駅に設置されている設備の今後の方向性を明らかにすること。
5. 「信用乗車方式」を導入する駅での不正乗車対策を明らかにすること。また「乗車駅証明書発行機」を全該当駅に設置すること。
6. 本施策により自動券売機での乗車券類の発売を終了する駅においては、自動券売機を残置すること。
7. Suicaエリアを拡大すること。また必要により、駅等での特別改札等を実施すること。
8. 繁忙期・イベント開催時においては臨時窓口を設置すること。
9. 学校がある駅については有人化とすること。

**無人化に伴い乗務員の取扱いが変わるため
安全に乗務できる体制を構築しよう!**